

会社から事情聞く

水俣病
補償委

水俣病補償処理委員会（千種遼夫座長）は十日、東京・内幸町の公害防止事業団会議室に、チッソ

の江頭社長、入江専務、久我総務部長らを招いて会社側の考え方を約一時間にわたり聞いた。

会社側の見解は明らかにされていないが、同委員会は出来るだけ早い機会に、現地視察し、患者の症状、生活状態、訴えなどを聞くことを申し合わせた。現地訪問の日程はさらに検討する。

一部患者が会社側を相手として訴訟をする動きについては、同委員会としてはこれに関与することを選び、あくまで当事者間の事情

聴取に重点を置いて補償問題を円満に解決したい方針である。